

一三〇〇年のその先へ

美濃陶磁歴史館
(☎ 0571-245)

灰釉皿



灰釉内禿皿
(定林寺東洞1号窯)



同右の底部
高台まで施釉されている



印花が施された灰釉丸皿
(柿野1号窯)

淡緑色を呈する釉薬が施された「灰釉皿」は、天目茶碗、すり鉢と共に16世紀に量産された製品です。釉薬を全面に施し、器面に印花や楡描で文様を表すなど、中国の染付や青磁を模倣しています。このように高台を含めた器の全面に施釉された製品は高級陶器としての性格を持っており、中国陶磁の代替品であったと考えられます。

灰釉皿は、大窯という熱効率の優れた窯によって生み出されました。焼成には窯の中でごみが付くのを防ぐための匣鉢が用いられます。量産するために横ピンや長脚ピンと呼ばれる窯道具で挟み皿を固定して匣鉢を上下に区切り、2枚の皿を詰めて焼いていました。

16世紀中頃になると、内面の底部に設けた凸部周辺だけ釉を拭い取った「内禿皿」が出現します。内面底部を無釉とすることで皿同士の間を滑らかにし、同じ形の皿を4〜5枚程度重ねて焼くことが可能になりました。その結果、量産化がさらに加速していきます。

需要者層の広がりによる消費の拡大を反映し灰釉皿は大量生産されましたが、17世紀初頭に志野皿の生産が始まると、その生産量は大幅に減少することになります。



プラザイベントガイド 文化プラザ ☎ 05711

2月2日(日)一般発売開始

山崎まさよし LIVE SEED FOLKS in 土岐

特別先行販売決定！
1月26日(日) 10:00~23:59
特電 0570-02-9917で受付

日時 3月23日(日)
18:00開演
場所 サンホール
入場料 〈全席指定〉
一般5,775円



※小学生以上は入場券が必要です。
未就学児の入場はご遠慮ください。

好評発売中！

西川きよしとヘレンのトークショー

芸能生活50周年を迎えた西川きよし師匠と、それを支えた妻のヘレンさんが、その波瀾万丈の体験談を大家族生活や介護問題を交えて情熱たっぷり語り語ります。



日時 2月15日(土)
14:30開演
場所 サンホール
入場料 〈全席指定〉
一般 2,000円(当日2,500円)
高校生以下 1,000円(当日1,500円)

※4歳以上のお子さんは入場券が必要です。

[文化プラザ] 窓口販売/9:00~20:30 発売初日は1人4枚まで
電話受付/9:00~20:30 (発売初日は12:00~) ※窓口販売で完売の場合、電話受付はありません。
[チケットぴあ] 受付開始/10:00~ ☎0570-02-9999
Pコード: 625-505(西川きよし・ヘレン) 218-080(山崎まさよし) チケットぴあHP>>http://t.pia.jp/
[ローソンチケット] ☎0570-084-004 Lコード: 45347 (山崎まさよし)
[イープラス] http://eplus.jp (山崎まさよし)

